

エコ活動で内閣総理大臣賞を受賞!!

# 深浦町立岩崎中学校の「資源ごみ」回収活動



## インタビュー



深浦町立岩崎中学校  
おやまたかと  
小山 太人校長

昨年10月、エコ活動で内閣総理大臣賞を受賞した深浦町立岩崎中学校(全校生徒数36名)。そこに至るまでには生徒だけではなく、地域の方々の支えもありました。

エコ活動への想いを、小山校長にお聞きしました。

## 地域が一体となり3Rを推進

当校では、保護者のご協力を得て岩崎地域の各家庭を巡回し、資源ごみの回収を行っています。活動は年に2回。平成元年から取り組みを始め、すでに30年以上続いているので、すっかり地域に浸透し、恒例行事となっています。また、学校内にリサイクルボックスを設置し、古紙や段ボールの回収も随時行っています。

## 収益を有効活用

活動を始めた当時は「廃品回収」という名目で活動していましたが、

廃品もまさに資源。

この活動で得た収益金は生徒会の活動費や各部活の遠征費などに充当されています。また、衰退が懸念されていた郷土芸能「十二湖太鼓」の継承にも役立てています。

## 活動から生まれる相互の感謝

地域の人たちの中には生徒が来るのを楽しみにしている人も多く、生徒もとても前向きに取り組んでいます。地域貢献活動を通じて、自分も地域に支えられて生活していることに感謝する気持ちが芽生えてくれればと思っています。

## リサイクルボックス



## 十二湖太鼓



## 活動PHOTO

## みんなで回収



### 【リサイクルボックス】

保護者や地域の人々が古紙や段ボールを運び込めるように設置したリサイクルボックス。集まったものを生徒が倉庫に移し、回収日まで保管している。

### 【十二湖太鼓】

収益金の一部が使われている郷土芸能「十二湖太鼓」の活動。有志15人が地域の人から指導を受け、運動会や町のイベントなどで披露している。

### 【みんなで回収】

平成30年度には、年間64tもの資源ごみを回収し、過去最高を記録した。

## 生徒の声



先輩たちの想いを  
つなぎたい!

深浦町立岩崎中学校  
生徒会長  
ささもりらいと  
笹森 礼斗さん

私の父もこの学校の卒業生で、同じ活動をしてきました。地域の人と交流ができる良い機会であり、先輩たちがつないできたからこそ、しっかりやらなければという思いで活動しています。

今年度で岩崎中学校は閉校となりますが、深浦中学校と統合したあとも活動は続きます。下級生たちの頑張りに期待しています。